



セントルイスのランドマーク、ゲートウェイ・アーチ「Gateway Arch」。西部開拓の時代、その玄関口となったのがセントルイスで、ここから多くの幌馬車隊がカリフォルニアを目指して出発して行った。それを記念して1965年に完成したモニュメントが「Gateway Arch」である



イタリアン料理「シエロ」「Cielo Restaurant」のテラス席。ここはホテルを代表する人気レストランで、オープンエアのテラス席からゲートウェイ・アーチの全貌が望める



フォーシーズンズ セントルイス「Four Seasons Hotel St. Louis」の正面ファサード。2007年に開業した新しいホテルで、隣接して建つカジノ施設とセットで建てられた



ゲートウェイ・アーチのトップにある展望台から俯瞰したセントルイスの美しい街並み。驚くことに、特殊なケーブルカーでゆっくりと登って行く事ができる



ホテルからゲートウェイ・アーチとミシシッピ川に架かるクラシックな鉄骨を組んだ「マーティンルーサーキング記念橋」の両方のモニュメントが眺められる



フォーシーズンズ セントルイスの開放的なエントランスロビーとコンシェルジュデスク



筆者 **小原 康裕**  
 国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
 1974年 Munich Re 入社。  
 2001年投資顧問会社原健設立、  
 代表取締役 CEO。  
 JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント  
 協会常務理事。  
 SKAL International Tokyo、  
 Professionnels du Tourisme 会員。  
 JARC、日本宿泊施設関連連協会  
 アドバイザリーボードメンバー。

[www.jhrca.com/worldhotel/?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel/?cat42)  
[www.hoterresonline.com](http://www.hoterresonline.com)  
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

### Four Seasons Hotel St. Louis

フォーシーズンズ セントルイス「Four Seasons Hotel St. Louis」(以下、FS/SL) はミシシッピ川沿いに立地し、土地のランドマークである有名な「Gateway Arch」を望む絶好の位置にある。セントルイスはミズーリ州東部、ミシシッピ川とミズーリ川の合流点に位置する重要な商工業都市だ。1904年に万国博覧会を主催し、その併設イベントとしてアメリカ大陸で初となるセントルイスオリンピックが開催され、米国における地位と注目を高めた。FS/SLは2007年12月、そのセントルイスに開業した新しいホテ

ルで、隣接して建つカジノ施設「Lumiere Place Casino & Hotels」  
 とセットでIR統合型リゾートとして計画・開発された。

セントルイスの語源は「Saint Louis」の名の通り、「聖ルイ9世」  
 に由来し、この地は元々フランス領であった。1803年に第3代  
 アメリカ大統領のジェファソンがナポレオンからミシシッピ川  
 以西を購入しアメリカ領土になったものだ。これは歴史上「ルイ  
 ジアナ買収」と言われる。その後、アメリカは領土が広がって西  
 部開拓の時代に入り、その玄関口となったのがセントルイスで、  
 ここから多くの幌馬車隊がカリフォルニアを目指して出発して  
 行った。それを記念して1965年に完成したモニュメントがゲー





カジノ施設「Lumiere Place Casino & Hotels」の正面エントランス。フォーシーズンズセントルイスとセットでIR 統合型リゾートとして計画・開発された



フォーシーズンズセントルイスの正面エントランス



イタリアン料理「シエロ」 「Cielo Restaurant」のカジュアルなダイニング



イタリアン料理「シエロ」 「Cielo Restaurant」に付帯したバーカウンター



人気のスイート「Arch One-Bed Suites」のベッドルーム。床から天井までの1枚ガラスの窓から望む巨大なアーチは実に印象的である



スパ施設「Four Seasons Spa & Salon」内にあるジャグジーバス。「ゲートウェイ・アーチ」と「マーティンルーサーキング記念橋」の両方が眺められる



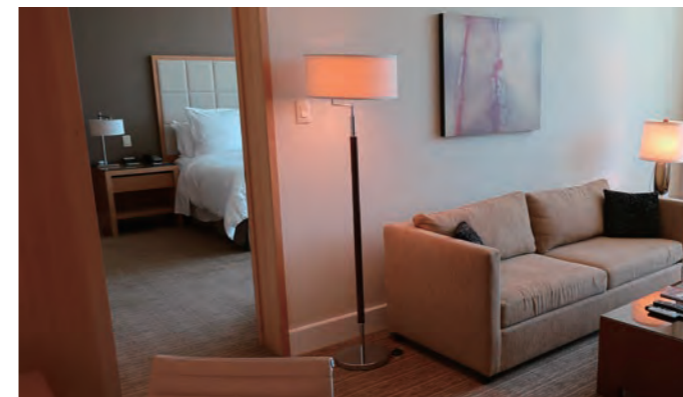
眺望が素晴らしいオープンエアのスイミングプール

トウェイ・アーチ「Gateway Arch」である。

SF/SLは19階建て、スイートを含む全200室を擁するスタイリッシュなホテルで、何といてもゲートウェイ・アーチと滔々と流れるミシシッピ川を望む好立地が魅力だ。今回は人気の「Arch One-Bed Suites」を紹介したい。リビングからもベッドルームからも目前に望む巨大なアーチは実に印象的である。ここでは是非アーチ側にある「Arch View Room」のカテゴリーがお勧めだ。イタリアン料理「Cielo Restaurant」はホテル一押しの人気レストランで、テラス席からゲートウェイ・アーチの全貌が望める。スパ施設「Four Seasons Spa & Salon」内のジャグジー

バスやオープンエアのスイミングプールからも素晴らしい眺望を楽しめる。

FS/SLは比較的新しい開業のため、まだ歴史も伝統もないが、新たなセントルイスのランドマークホテルとして好評価を得ている。滞在中は是非ゲートウェイ・アーチを訪れて欲しい。驚くことに、この大アーチのトップに展望台があり、特殊なケーブルカーでゆっくりと登って行く事ができる。隣接して、クラシックな鉄骨を組んだ「マーティンルーサーキング記念橋」がミシシッピ川を跨いで架かり、FS/SLからその両方のモニュメントが眺められる。



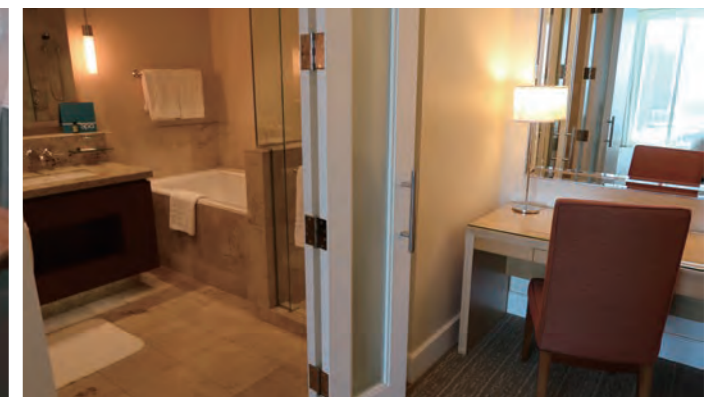
リビングからベッドルーム方向



リビングルームからもゲートウェイ・アーチの美しい姿を楽しめる



ウェルカムアメニティーにはゲートウェイ・アーチを模した可愛いチョコレートが用意される



バスルーム手前には機能的な化粧デスクが設置されている